

支援策

①生きづらさを感じている、心が疲れている

支援策名	自死遺族の会（千の風の会）				
	関連HP	県公式ホームページ			
対象者	ご家族を自死で亡くされたご遺族の方	対象 年齢	制限なし	匿名 対応	○
支援概要	<分かち合いの集い> ご家族を自死で亡くされたご遺族が、亡くなった方への思いやご自身の気持ちを安心して語り、聴きあう集いを開催。 <サポートスペースれんげ草> 千の風の会のメンバーがピアサポーター（同じ体験をされた方を支え合う支援をしている方）となり、少人数でご家族のお話を拝聴。 情報は他に漏れることなく、秘密は厳守するため、安心して相談することが可能。				
対応期間	分かち合いの集い（奇数月1回）、サポートスペースれんげ草（毎月1回）				
対応時間	分かち合いの集い（13:30～16:00）、サポートスペースれんげ草（10:00～11:30）				
申込先	岐阜県精神保健福祉センター				
申込方法	問い合わせは電話で、申し込みは不要				
申込時注意点	特になし				
問合せ先	・岐阜県精神保健福祉センター（058-231-9724）				

支援策

①生きづらさを感じている、心が疲れている

支援策名	(一社) よりそいネットワークぎふ 「よりそいステーション(岐阜、西濃を中心に県内9ヵ所)」				
	関連HP	(一社) よりそいネットワークぎふホームページ			
対象者	当事者(子どもも含む)及びご家族の方	対象 年齢	制限なし	匿名 対応	○
支援概要	(一社)よりそいネットワークぎふに参加する各団体等がそれぞれに「よりそいステーション」を開設。多くの団体が無償の学習支援を行うなど、子どもが育つ家庭への生活支援を中心に活動を実施。 食糧支援を始め、生活用品、家電など生活に必要な物資の提供を行いながら、公的な支援機関等へのつなぎや連携を実施。				
対応期間	全期間				
対応時間	各ステーションで随時対応				
申込先	(一社) よりそいネットワークぎふ				
申込方法	電話・メール・FAX				
申込時注意点	特になし				
問合せ先	各地のよりそいステーションに直接連絡 または、事務局 (NPO法人 仕事工房ポポロ) 電話：058-337-0701 FAX：058-337-0728				

支援策

①生きづらさを感じている、心が疲れている

支援策名	NPO法人 仕事工房ポポロ「不登校・ひきこもり相談」				
	関連HP	NPO法人 仕事工房ポポロホームページ			
対象者	主に不登校・ひきこもりなど困難な状況にある子ども・若者とそのご家族の方	対象年齢	制限なし	匿名対応	○
支援概要	個別相談は、随時受付を実施（電話で事前予約が必要） ・「ひきこもりの家族会」（ポポロ・西濃・中濃）の各圏域で月1回開催中 ・「不登校の親の会」（月1回） ・本人の居場所「フリースペース」 ・ハガキ・手紙での交流「風のたより」オンライン居場所（週1回） ・仕事創り、働き体験活動も展開中（がん太の焼き芋屋など）				
対応期間	全期間				
対応時間	主に11:00～16:00（時間外対応も可能）				
申込先	NPO法人仕事工房ポポロ				
申込方法	電話・メール・対面・訪問も可				
申込時注意点	特になし				
問合せ先	・ NPO法人仕事工房ポポロ （電話：058-337-0701 メール：info-popolo@qc.commufa.jp）				

支援策

①生きづらさを感じている、心が疲れている

支援策名	N P O法人 つむぎの森「居場所支援（社会参加サポート）」				
	関連HP	N P O法人 つむぎの森ホームページ			
対象者	不登校、ひきこもり、障がいなどにより、社会参加が困難な方やそのご家族の方	対象年齢	50歳未満	匿名対応	○
支援概要	【家族支援】 ご家族へのサポートを行うことで、当事者の方への間接的な支援を行い、当事者の方が安心して活動ができる手助けを実施。 【訪問支援】 対人不安が強い方への支援として、家庭訪問での面談や、外出などの個別対応を実施。一人ではできないことを、同行支援することでこれまでできなかったことを実現し、社会参加への自信を取り戻していただく。 【居場所支援】 社会参加が困難な方や、発達障害などで対人不安がある方の少人数での居場所活動を実施。個々の状況にあわせた活動場所があり、地域に開かれて、農作業や喫茶などを行っている畑の居場所もあり。				
対応期間	全期間				
対応時間	個別に確認				
申込先	N P O法人 つむぎの森				
申込方法	電話・メール				
申込時注意点	電話に出られない場合あり				
問合せ先	・N P O法人つむぎの森（090-1723-3002）				

支援策	①生きづらさを感じている、心が疲れている
-----	-----------------------------

支援策名	発達障害者支援センター				
	関連HP	県公式ホームページ			
対象者	生きづらさを感じている方、発達障がいのある方	対象 年齢	制限なし	匿名 対応	○
支援概要	発達障がいに関する各般の問題に対して、発達障がいのある方やその家族及び関係機関の方々に対し相談支援を実施。 発達障がいの診断を受けてはいないが、生きづらさを感じている方の相談支援も実施。				
対応期間	全期間				
対応時間	平日のみ 8:30～17:15				
申込先	発達障害者支援センター				
申込方法	電話・対面				
申込時注意点	対面による相談は、電話での事前予約が必要				
問合せ先	発達障害者支援センター 相談ダイヤル：058-233-5106（受付時間：9:00～16:00）				

支援策	①生きづらさを感じている、心が疲れている
-----	-----------------------------

支援策名	圏域発達障がい支援センター				
	関連HP	県公式ホームページ			
対象者	生きづらさを感じている方、発達障がいのある方	対象 年齢	制限なし	匿名 対応	○
支援概要	発達障がいに関する各般の問題に対して、発達障がいのある方やその家族及び関係機関の方々に対し相談支援を実施。 発達障がいの診断を受けてはいないが、生きづらさを感じている方の相談支援も実施。 【相談窓口】（上記関連HPを参照） ・各圏域発達障がい支援センター				
対応期間	全期間				
対応時間	各圏域発達障がい支援センターによる				
申込先	各圏域発達障がい支援センター				
申込方法	電話・対面				
申込時注意点	対面による相談は、電話での事前の予約が必要				
問合せ先	・各圏域発達障がい支援センター（上記関連HPを参照）				

支援策

①生きづらさを感じている、心が疲れている

支援策名	発達障がい者支援コンシェルジュ				
	関連HP	県公式ホームページ			
対象者	成人期の発達障がいのある方	対象 年齢	概ね16歳 以上	匿名 対応	○
支援概要	成人期の発達障がいのある方やそのご家族等に対し、就労に重点を置いた相談支援を実施。具体的には。就労したい方への相談支援や就労されている方でも職場内での困りごとなどについて相談支援。 【相談窓口】（上記関連HPを参照） ・各発達障がい者支援コンシェルジュ				
対応期間	全期間				
対応時間	各発達障がい者支援コンシェルジュによる				
申込先	各発達障がい者支援コンシェルジュ				
申込方法	電話・対面				
申込時注意点	対面による相談は、電話での事前の予約が必要				
問合せ先	・各発達障がい支援コンシェルジュ（上記関連HPを参照）				

支援策

①生きづらさを感じている、心が疲れている

支援策名	障害者就業・生活支援センター				
	関連HP	県公式ホームページ			
対象者	障がいのある方	対象 年齢	20歳以上	匿名 対応	×
支援概要	職場に適応できず離職してしまったり、現在も離職のおそれがあるなど、就職や職場への定着が困難な障がい者の方及び就業経験のない障がい者の方に対し、障害者就業・生活支援センターにおいて、就業及びこれに伴う日常生活、社会生活上の支援を行うことにより、障害のある方の職業生活における自立を図る。				
対応期間	全期間				
対応時間	お住いの市町村を管轄する障害者就業・生活支援センターによる				
申込先	お住いの市町村を管轄する障害者就業・生活支援センターによる				
申込方法	電話				
申込時注意点	特になし				
問合せ先	・お住いの市町村を管轄する障害者就業・生活支援センター (上記、関連HPを参照)				

支援策	①生きづらさを感じている、心が疲れている
-----	-----------------------------

支援策名	スクールカウンセラーによる支援				
	関連HP	なし			
対象者	公立小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の児童生徒及び保護者の方	対象年齢	制限なし	匿名対応	×
支援概要	県内の全ての公立中学校区、高等学校、特別支援学校にスクールカウンセラーを配置して、児童生徒に対する相談のほか、保護者及び教職員に対する相談、事件・事故等の緊急対応における被害児童生徒の心のケアなどに対応。 児童生徒や保護者を対象にスクールカウンセラーによるカウンセリングを実施。				
対応期間	全期間				
対応時間	学校による				
申込先	各学校				
申込方法	電話等				
申込時注意点	特になし				
問合せ先	・各学校				

支援策

①生きづらさを感じている、心が疲れている

支援策名	スクールソーシャルワーカーによる支援				
	関連HP	なし			
対象者	公立小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の児童生徒及び保護者の方	対象年齢	制限なし	匿名対応	×
支援概要	県内6つの教育事務所にスクールソーシャルワーカーを配置し、社会福祉に関する専門的な知識、技能を活用して、児童生徒を取り巻く環境を調整し、悩みや課題の解決に向けて、間接支援や相談等の直接支援を実施。				
対応期間	全期間				
対応時間	学校による				
申込先	各学校				
申込方法	電話等				
申込時注意点	特になし				
問合せ先	・各学校				